

# 9/16 問題

1 次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。

古代中国における農耕文明は、前6000年頃までに大河の流域で成立していた。長江では稲、黄河では雑穀（アワ・キビ）を中心に栽培が進み、農耕技術の進歩により①前5000年頃には数百人規模の集落が形成された。砂漠から運ばれた黄土が堆積し、肥沃な台地を形成した黄河の下流域では、新石器時代後期の前2500～前2000年には、地域交流が活発化すると、集落間の争いから政治的統合が進展した。それにより②堅固な城壁で守られた村落や都市国家（邑）が発達し、やがて周辺地域を支配する広域的な王朝が登場した。

現在、確認しうる最古の王朝は、河南省安陽市小屯村で遺跡が発見された殷で、商という大邑が連合国家（邑制国家）の盟主となって成立した。王が直接統治する範囲は限られていたが、③国事を神意の占いで決定する神権政治が行われ、その強大な宗教的権威により多数の邑を服属させた。しかし前11世紀には、渭水流域に興った周が殷を滅ぼし、④を都として華北を支配した。神権政治に代わり、一族や功臣に土地（封土）を与え、その代償に軍役と貢納の義務を負わせる⑤血縁的氏族関係を基盤とした封建制度が実施された。同時に周王は天命を受けて民衆を統治する天子を称し、この分権的な国家体制を支えた。

そして前770年に、⑥周辺民族の侵入を受けた周は東方へと都を移し、その勢威の低下により中国は分裂と抗争の時代へと突入した。前期の春秋時代には周王室の権威も尊重され、その保護を口実とした有力諸侯の覇権争いが展開された。しかし⑦後期の戦国時代には、下剋上の風潮が高まり、封建制度の秩序は完全に崩壊した。王を自称する各地の諸侯は、⑧富国強兵政策を推進し、小国を併合して勢力を拡大させた。やがて戦国の七雄と呼ばれる大諸侯の中から、積極的に改革を進めた秦が国力を増大させ、前221年に中国の統一に成功した。秦王の政は始皇帝を名乗り、⑨の建言に従い、皇帝権力の絶対化と中央集権化を推進させた。しかし急激な変革は征服された国々の反発を招き、また⑩重税と土木工事を課せられた農民たちも不満を高めていた。そのため始皇帝が死去すると、全国で反乱が相次ぎ、短期間のうちに秦は滅亡した。

この動乱の中で台頭した農民出身の劉邦は、楚の名家出身の項羽を破って中国を再統一し、あらたな王朝の漢を創始した。当初は諸侯が分立したが、その権力を次第に奪い、⑪武帝の治世に中央集権体制が確立された。とくに皇帝独裁の支柱として、儒学が正統的教學（官学）に定められ、また⑫官僚制度の整備が進むなど、のちに20世紀初頭まで続く中国の王朝政治や⑬文化の基本がこの漢の時代に成立したのである。

問1 下線部①に関連して、仰韶文化の特徴やこの文化期と同時代の遺跡について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選んで記号で答えなさい。

- ア. 焼成温度1000℃以上で製作された黒陶が使用された。
- イ. 山東省竜山鎮の城子崖で代表的な遺跡が発掘された。
- ウ. 同時期の四川省成都付近では三星堆文化が繁栄した。
- エ. 同時期の長江文化を代表する河姆渡遺跡が発見された。

問2 下線部②に関連して、古代世界の村落や都市国家について述べた文として誤っているものを、次のア～エのうちから一つ選んで記号で答えなさい。

- ア. ローマはエトルリア人の王を追放して共和政を開始した。
- イ. アテネではクレステネスにより財産政治が実施された。
- ウ. エジプトにはノモスと呼ばれる部族的独立集落が成立した。
- エ. メソポタミアではシュメール人がウルなどの都市国家を建設した。

問3 下線部③に関連して、占いの結果を記した文字の名称を漢字4字で答えなさい。

問4 空欄④にあてはまる都市の名称を答えなさい。

問5 下線部⑤に関連して、封建制度の基盤である父系同族集団が守るべき規範の名称を答えなさい。

問6 下線部⑥に関連して、古代の中国王朝を圧迫した匈奴について述べた文として誤っているものを、次のア～エのうちから一つ選んで記号で答えなさい。

- ア. 南ロシアの草原地帯で活躍したスキタイ人の文化を受容した。
- イ. 遊牧国家における君主の称号として可汗の使用を開始した。
- ウ. 匈奴の侵入に備えるため始皇帝は万里の長城を修築させた。
- エ. 匈奴に敗北した前漢の高祖は屈辱的な内容の講和を締結した。

問7 下線部⑦に関連して、この頃から出現した諸子百家の中で、孟子について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選んで記号で答えなさい。

- ア. 自他の別なく無差別平等に人を愛する兼愛を主張した。
- イ. 人為を排して自然に従って生きる無為自然を主張した。
- ウ. 社会秩序の維持のため礼による教化の必要性を主張した。
- エ. 性善説の立場から仁と徳による王道政治を主張した。

問8 下線部⑧に関連して、商工業の発展を背景に各国では青銅貨幣が発行された。それらの中で、長江中流域の楚で使用され貝貨を模したと考えられている貨幣を、次のア～エのうちから一つ選んで記号で答えなさい。

- ア. 蟻鼻銭
- イ. 刀銭
- ウ. 布銭
- エ. 円銭

問9 空欄  にあてはまる人物名を答えなさい。

問10 下線部⑩に関連して、秦が滅亡する端緒となった、中国史上最初の大規模な農民反乱の名称を答えなさい。

問11 下線部⑪に関連して、武帝の治世に起きた出来事について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選んで記号で答えなさい。

- ア. 領土削減に反発した諸侯による呉楚七国の乱が勃発した。
- イ. 貨幣価値の下落を防止するため半兩銭が鑄造された。
- ウ. 民衆の必需品である塩や鉄、酒の専売制が開始された。
- エ. 豪族の大土地所有を制限するため限田法が発布された。

問12 下線部⑫に関連して、前漢の武帝が制定した官吏登用制度の名称を答えなさい。

問13 下線部⑬に関連して、古代中国の文化について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選んで記号で答えなさい。

- ア. 屈原や宋玉らの辞賦（韻文）を集めた『詩経』が編纂された。
- イ. 張騫は樹皮や麻くずなどを材料に製紙技術を改良した。
- ウ. 「経書」の字句解釈を目的とした訓詁学が確立された。
- エ. 司馬遷により歴史記述形式の編年体が確立された。